

令和6年度第1回此花区区政会議でいただいたご意見に対する取組

対応分類：①対応済（継続実施） ②令和6年度から対応中 ③令和6年度では対応できないが今後引き続き検討予定 ④対応困難又は対応不可

No	委員からいただいたご意見	委員名	対応分類	取組(案)	担当
1	環境の取組みでペットボトルのリサイクルがありますが、此花区には舞洲焼却場もあり、ケミカルリサイクルを行った場合のコスパの方がマテリアルリサイクルよりも高いのではないのでしょうか。	小川委員	①	関係部局から次のような回答をいただいております。 平素から大阪市のごみ減量・リサイクル施策にご理解とご協力いただきありがとうございます。 本市のペットボトル回収につきましては、資源ごみとしての行政回収、および新たなペットボトル回収・リサイクルシステム「みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト」（以下「本プロジェクト」といいます。）がございます。本プロジェクトについては、国内におけるボトルからボトルを作るといったマテリアルリサイクルを促進し、プラスチック（ペットボトル）の資源循環を推進する取り組みとなっております。 プラスチック（ペットボトル）の資源循環については、ペットボトルからペットボトルへと生まれ変わらせることで、焼却することなく繰り返し資源循環し、CO₂削減にも寄与しています。なお、使用済ペットボトルからペットボトルを作った場合、石油からペットボトルを作った場合と比較すると、約63%（協栄産業グループ試算発表資料による）のCO₂が削減できるとされています。 本プロジェクトにおいては、地域・事業者との連携によりペットボトルを回収し、その売却益が地域へ還元されることとなっており、本市の費用負担の無い取り組みとなっております。 本市としましては、資源循環による環境への配慮や地域ビジネスの観点から、本プロジェクトを推進しています。 プラスチックの資源循環、ごみの減量・リサイクルをより一層推進するため、今後ともご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。 【本件に関するご質問・お問合わせは下記まで】 環境局事業部家庭ごみ減量課（電話番号：06-6630-3252）	まちづくり推進課 （教育支援・環境）
2	多くの重工業が此花を離れ、タワーマンション等が増えていますが、此花区が住み良いと実感し、人口が増えていくには、①四貫島小学校レベルの学力に全小学校がなること。中学も同様。②東京の神宮の森ぐらい深い森を万博跡地に作る。	小川委員	③	【①のご意見に対する回答】 小学生・中学生の学力向上については、小学校5・6年生を対象とした「CoCoチャレ塾！」の実施、小学3 - 6年生への単元テスト・分析ツールの導入、中学生への実用英語技能検定受験機会の提供など、基礎学力向上や学習習慣確立に向けて、引き続き区役所として取組を進めてまいります。	まちづくり推進課 （教育支援・環境）
			③	【②のご意見に対する回答】 大阪府市では、「夢洲まちづくり構想」、「夢洲まちづくり基本方針」を策定し、夢洲における国際観光拠点の形成に向けたまちづくりを進めています。 特に、万博跡地となる夢洲第2期区域につきましては、令和6年9月から「夢洲第2期区域マスタープランの策定に向けた民間提案募集」を開始しており、民間事業者からの提案内容を踏まえ、まちづくりの検討を進めてまいります。	大阪都市計画局

令和6年度第1回此花区区政会議でいただいたご意見に対する取組

対応分類：①対応済（継続実施） ②令和6年度から対応中 ③令和6年度では対応できないが今後引き続き検討予定 ④対応困難又は対応不可

No	委員からいただいたご意見	委員名	対応分類	取組(案)	担当
3	観光立区は不要。バイサイドと深い森、点在する緑地（大阪市にある区の中で最も希有な立地条件でしょ！）、少なくなった交番を復活させるなどの治安対策とそれら全ての維持継続に人・モノ・カネを使うべき。	小川委員	④	ご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 湾岸エリアや緑地等については、大変貴重な此花区独自の魅力であり、また治安対策などの安全・安心なまちづくりも重要であると考えております。 万博開催地である此花区では、西九条駅を玄関口と位置づけ、西九条駅エリアの街の充実を図るとともに、西九条駅からインバウンドなどの観光客を舞洲・常吉エリアなどの湾岸エリアや内陸部のアートエリア（正蓮寺川公園や千鳥橋駅周辺）などの区内スポットに誘導することで、区内の回遊性を促進し、まちの賑わいと魅力向上をめざしています。 今後も皆様のご意見を大切にしながら、より良いまちづくりを進めてまいりますので、何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。	まちづくり推進課 （総合企画）
4	経営課題で福祉高齢者の見守りに関して、昨今注目されている「高齢」の基準を見直すチャレンジをしてほしい（例：90才以上超高齢、75～90迄、65～75才等） そして本当に見守りが必須なのは90才以上では？	小林委員	③	ご意見のように、65歳以上の高齢者のうち、見守りが必要な方は、一般的に、前期高齢者（65歳～74歳）に比べて後期高齢者（75歳以上）が多く、また、年齢が上がるほど、その必要性は高くなっているところです。 一方で、介護保険法をはじめ各制度においては、高齢者を65歳以上として制度設計されているものも多いことなどから、見守り活動につきましても、同様に65歳以上を対象としたうえで、その方の状態像に合わせて、手法・頻度等を調整して実施しているところです。 なお、全国的には高齢者として定義する年齢を引き上げる議論が行われていることは承知いたしており、今後こうした議論も注視していきます。	保健福祉課 （福祉）
5	・区制100周年イベントの名前を色々と使用させて欲しい。 ・区制100周年記念モルック大会とかウォーキング祭りとか、色々と活動しているグループに申請＆許可制を考えてほしい。	小林委員	①	此花区制100周年記念ロゴマークを今年度決定し、皆様に利用できるよう此花区ホームページで公開しています。 申請書を提出いただければ、ロゴマークについて、活用いただけます。 なお、「此花区制100周年」の文言は、一般的な表現ですので、活用について、特に申請不要です。 あらゆる面で広めていただけますと幸いです。	総務課
6	西九条駅周辺の開発に取り組んでほしい。そうすれば此花区はもっとよくなると思います。	竹本委員	③	ご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 万博開催地である此花区では、西九条駅を玄関口と位置づけ、西九条駅エリアの街の充実を図るとともに、西九条駅からインバウンドなどの観光客を舞洲・常吉エリアなどの湾岸エリアや内陸部のアートエリア（正蓮寺川公園や千鳥橋駅周辺）などの区内スポットに誘導することで、区内の回遊性を促進し、まちの賑わいと魅力向上をめざしています。 ご意見をいただきました西九条駅周辺の魅力向上は、インバウンド客等を区内に誘導するだけでなく、区民の皆様にとっても大変大きなメリットであると考えており、令和7年度より本格的に取り組んでまいります。	まちづくり推進課 （総合企画）

令和6年度第1回此花区区政会議でいただいたご意見に対する取組

対応分類：①対応済（継続実施） ②令和6年度から対応中 ③令和6年度では対応できないが今後引き続き検討予定 ④対応困難又は対応不可

No	委員からいただいたご意見	委員名	対応分類	取組(案)	担当
7	皆で楽しめる行事をしてほしい。たとえば盆踊りとか昭和から令和にかけて流行したダンス等を踊るなど…。	竹本委員	①	まちづくり推進担当では、大阪・関西万博機運盛り上げイベントとして、開催1000日前、700日前、300日前、200日前の節目のタイミングでイベントを実施してまいりました。それらのイベントでは、盆踊りやダンスなどを取り入れ、区民の皆さんが楽しみながら、万博の機運を盛り上げました。	まちづくり推進課 (まちづくり推進)
			③	此花区政100周年事業を区民のみなさまと盛り上げていけるよう、みなさまのご意見を取り入れつつ、取り組んでまいりたいと考えております。 引き続き、ご支援くださいますようお願いいたします。	総務課
8	今回（今年度）より区政会議初めて参加して、将来ビジョン「此花で良い」だけでなく「此花が良い」と評価される街づくりに共感しました。人口減少、シャッター通りの商店街。生活しやすいまちをめざしての取り組みに期待します。	菅生委員	①	「住むなら此花！」とさせていただける、SDGs先進区となるよう区民のみなさまと共に取り組んでまいります。 引き続き、ご支援くださいますようお願いいたします。	総務課
9	明年4月1日が此花区制100周年、今までの歴史をふまえ伝統的な祭り、文化遺産を大事に守り、次の100年を見すえてのエリアをターゲットにした取り組みが具体的でわかりやすいと思いました。何を最優先にとりくむか、地域住民をまきこむこと大事ですね。	菅生委員	①	ご意見いただいた通り、「住むなら此花！」とさせていただけるよう区民のみなさまと共に共に取り組んでまいります。 引き続き、ご支援くださいますようお願いいたします。	総務課